



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.6
平成30年5月16日
文責 校長 吉尾直樹

小中学生らしい、生き生きとした姿でした 5月14日 第2回大島村ふれあい運動会

日曜日の残念な雨のために地域との合同での運動会は行えず、小中学校のみで14日(月)にふれあい運動会を実施しました。

小学校4～6年生と中学生で朝から懸命に会場準備を行い、どうにか10時に入場行進を行い、運動会を始めることができました。生徒たちは、競技に出場しグラウンドを走っては、すぐに係りとして様々な準備を行うという状況で大変でしたが、生き生きと笑顔を絶やさず、素晴らしい姿を見せてくれました。さすが大島中学生です。

保護者の皆様、平日にもかかわらず、多くの方にご参加いただきありがとうございました。また、公民館の方にもご協力いただき、就学前幼児や地域・保護者参加の競技を一部実施することができました。本当にありがとうございました。



子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。みなさんに見守られ、素直にすくすくと成長していると思います。特に3年生の活躍には練習の時から目を見張るものがありました。大島中学生として最後の運動会という思いなのでしょう。ぜひ来年は、地域の一員として運動会に参加してほしいと思います。来年の第3回は、きっと晴天になってくれるはずですよ。

弁論は思いを考えを相手に伝える力を高めます 大島中学校全校弁論大会

昨日15日から全校弁論大会が始まりました。国語科の授業の一環として行われる全校弁論大会では、様々なテーマについて自分の考えや思いをまとめ、論理的に構成し相手に伝えます。こうした経験は、これからの未来を生きる私たちにとって大切な論理的思考力と表現力を高めます。弁論は経験を積みれば誰でも上手になります。そして各教科の授業でも、説明したり、議論したりする活動を行いますので、今回の弁論でうまくいかなかったと思っても大丈夫。これからも様々な場で自分の思いや考えを伝える経験をしましょう。

全校弁論大会で選ばれた人は、6月10日(日)に平戸市文化センターで行われる「平戸市少年の主張大会」に大島中の代表として出場します。保護者の皆様も応援をよろしくお願いします。

もう、夏？



26～27日 市中総体球技・武道大会(22日、28日は振替休日)

6日 生徒総会 10日 平戸市少年の主張大会(12:30～)

15日 市中総体陸上大会(予備日19日) 22～26日 期末テスト



15日から教育相談を行っています。4月から運動会などに全力で取り組んできて、勉強や生活についてゆっくりと振り返ることができていないのではないのでしょうか。時に立ち止まって自分自身を客観視することはとても大切です。そして、様々な人に相談してみると、自分の課題を整理することにつながるものです。まずは、何でも気軽に担任の先生に相談しよう。また、担任の先生以外の人に相談するのもOKです。保健室の先生に健康や心のことについて相談したり、各教科の先生に勉強の仕方を相談したりするも、何か解決の糸口を探れるかもしれません。校長室にも来てもらっていいですよ。誰かに話すことは心が軽くなるものです。

「一生懸命やって勝つこと」と「一生懸命やって負ける」ことは同じ価値がある

ルーシー・モード・モンゴメリ(作家/カナダ)

「赤毛のアン」で有名な作家ですが、勝負で大事なものは一生懸命さだといいます。つまり、勝つことが素晴らしいのではなく、そこに向かって全力を尽くしていくことが価値があるのだといいます。運動会は紅組が勝利しましたが、みんなで全力で取り組んだこと。そして今月末の市中総体に向けて毎日コツコツと練習を重ねている部活動。それぞれの過程こそが価値があるのです。そして、本番ではその成果を楽しめばいいのです。持ち味の笑顔を大切に、今までの積み重ねを信じて。